

# 平成 2 2 年度当初予算の概要

	( ページ )
1 平成 2 2 年度当初予算の編成方針	1
2 重点施策の概要	1
3 各会計別歳入歳出予算総括表	5
4 一般会計歳入歳出予算事項別明細書	6
5 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況	7
6 一般会計歳入歳出予算の推移	7
7 一般会計市税の内訳	7
8 主要事業一覧表	8

見附市

## 1. 平成 22 年度当初予算の編成にあたって

当初予算の編成にあたっては、現在の経済情勢から引き続き健全財政を確保するという基本姿勢に変わりはありません。しかしながら、このような時であるからこそ、市の将来、市民の将来の不安を解消するための積極的な投資は必要と考えます。

この観点から編成した 22 年度見附市一般会計予算は、142 億 3,000 万円、前年度に比べ、1.9%のマイナス編成となりましたが、大型建設事業である今町小学校改築事業の予算規模がおよそ 6 億 8,000 万円の縮小であることを差し引けば、4 億円増の積極予算編成を行ないました。

## 2. 平成 22 年度当初予算 重点施策の概要

22 年度も、第 4 次見附市総合計画の基本理念である『住みたい 行きたい 帰りたい やさしい絆のまち みつけ』を目指し、『人と自然が共生し、健やかに暮らせるまちづくり』『安全安心な暮らしやすいまちづくり』『産業が元気で活力あるまちづくり』『人が育ち人が交流するまちづくり』という 4 つの将来像に向かって諸施策を展開します。

大きな課題である景気・雇用対策として、財政調整基金を財源とした事業を創出するとともに、制度融資の継続や緊急雇用創出事業による雇用拡大対策に取り組みます。

また、「環境」「健康」を大きな柱ととらえ、前年度に策定した見附市環境基本計画に基づく事業実施元年として、循環型社会の構築の観点から廃食油の回収・活用や新エネルギー導入促進を図るほか、地球温暖化対策として緑化の推進に取り組みます。健康の視点では、単に心身の健康だけではなく、市民の健康づくりにつながる視点から公園整備や、かわまちづくり計画の取り組み、地域コミュニティの拡充をすすめます。

このほか今町小学校改築工事は屋内体育館に着手し、年次計画で進めてきた市内小中学校の耐震補強改修事業は最終年度の取り組みとなります。

現在の財政状況の中、いかにアイデアを持ち寄るか、どれだけチャレンジする気持ちを持てるかが重要です。前例踏襲ではなく、事業の質的転換に積極的に取り組むために、一つひとつの事務事業が真に『市民のために行なうものであること』を前提にしたものかを常に問いかけながら、また、外部評価委員会の提言と行政評価委員会による評価を反映し、『第 4 次総合計画』の実現に向けてメリハリのある財源の重点化・効率化を考慮した予算配分に努め、魅力あるまちづくり、安心して暮らせるまちづくりのために、重要施策を推進してまいります。

# 1.人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり

(健康・子育て・福祉・環境・景観緑化)

## ◆ 日本一健康なまちをめざして ◆

- いきいき健康づくりの推進(健康運動教室、ウェルネスポイントによるインセンティブ付与の拡充)、脳健康教室、日本型食生活の推進、ハッピー・リタイアメント事業、心の健康づくり事業(訪問、講座)、健康診査、がん対策の充実(乳がん健診車、女性特有がんの健診促進)、高齢者予防接種支援
- 救急医療体制の充実(成人・小児(長岡地域土曜日夜間))、休日在宅当番医

## ◆ 子育て環境の充実 ◆

- 読書習慣活動の推進(小中学校図書、保育園絵本充実(見附の子どもの本整備)、放課後児童クラブの土曜日実施拡大、子育て家庭応援事業)
- 未満児保育体制、一時預かり、一時保育事業、土曜保育、延長保育
- 子ども医療費助成の拡大、妊婦健診助成の充実、不妊治療費助成、乳児医療費助成、児童手当費助成、幼稚園就園助成

## ◆ だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして ◆

- 高齢者サービス(日常生活用具給付(あんしん情報キット))、介護予防リハビリ事業、紙おむつ給付事業、高齢者いきがい活動デイサービス
- 障害者自立支援対策(障害者介護給付費、日中一時支援事業の拡充、相談支援事業の拡充)
- 生活保護システム等導入事業、生活保護レセプト情報管理システム導入事業、生活保護世帯就労支援事業

## ◆ 人に心地よい環境づくり ◆

- 循環型社会の構築(環境基本計画事業実施元年(BDF回収事業、住宅用新エネルギー導入促進補助、一般家庭省エネモニター事業、事業用ごみの資源化の推進)、浄化槽設置整備支援、環境保全推進事業、不法投棄ごみ処理)
- 地球温暖化対策(公共施設太陽光発電設備設置、住宅用新エネルギー導入促進補助(再掲)、堤防緑化、校庭芝生実証事業)

## ◆ 個性あふれる景観づくりの推進 ◆

- 市民ぐるみの景観づくり(ナチュラルガーデン管理費、ナーセリー(花苗供給システム)、街路樹イルミネーション事業の拡大、花いっぱいコンクール(まちなかハンギングコンテスト、小学校花創りコンテスト等)、快適空間づくり事業、緑の回廊バス等運行)
- 個性的な公園整備(見附イングリッシュガーデン整備、国営越後丘陵公園との連携事業、かわまちづくり計画取り組み(サイクリングロード標識整備、Eポート乗降施設整備、河川敷除草とふれあい体験環境整備))

## 2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり

### (防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)

#### ▶ 災害に強いまちづくりの推進 ▶

- 雨水対策事業の推進(都市排水路整備の推進、雨水貯留タンク設置費補助、田んぼダム管理体制の整備)
- 住宅耐震診断助成、住宅耐震改修助成
- 自主防災組織、防災訓練
- 防災情報提供の充実(緊急メール登録者の拡大)

#### ▶ 消防・救急体制の整備 ▶

- 消防ポンプ車整備、消防装備の整備、消防水利の整備、消防団活動の充実
- 公共施設AED設置箇所の拡大

#### ▶ 地域の安全安心の確保 ▶

- 防犯訓練、防犯情報提供(緊急メール登録者の拡大(再掲))、地域防犯活動の支援、防犯灯整備の拡充
- 交通安全施設整備(街路灯整備、公共施設案内標識整備)、高齢者免許返納促進事業

#### ▶ 利便性の高い交通体系づくりの推進 ▶

- 地域交通の確保・活性化(コミュニティバス事業、デマンド型乗合タクシー事業、パークアンドサイクル事業、低床バス購入補助)、地域公共交通活性化プログラムの実践、見附駅エレベーター等整備補助
- 効率的な道路網整備(傍所鹿熊線、今町田井線) 私道整備補助金
- 快適で安全な道路整備、まち並みや景観に配慮した道路空間整備、歩行者等安全対策

#### ▶ 快適性を配慮した住環境の整備 ▶

- 下水道整備の推進(都市排水路整備の推進、雨水対策事業(都市排水路整備、雨水貯留タンク設置費補助(再掲))、下水道共用区域拡大、下水道事業法適化の推進)
- 水道の安全、安定供給(浄水場更新認可設計)
- ガスの安全、安定供給
- 克雪対策(融雪施設新設整備・融雪施設布設替整備の推進、融雪施設管理費補助)

## 3. 産業が元気で活力あるまちづくり

### (産業の振興)

#### ▶ 新しい産業の進出支援 ▶

- 企業設置奨励助成、企業交流事業(異業種交流、進出企業交流)、新技術新製品開発支援、起業化等支援

#### ▶ 既存産業の育成支援 ▶

- 農地・水・環境向上対策支援の拡大、生産組織等育成の支援、環境保全型農業(特別栽培農産物認証制度、エコファーマー)、地消地産啓発事業
- まちなか賑わい支援事業(地元産品販売促進事業の支援(インターネットショッピングモール「どまいち」の促進)、とっておき百選)、首都圏交流事業、繊維産業振興支援

- 雇用対策の推進（緊急雇用創出事業、雇用情報コーナーの充実（産業情報・進出企業情報）、市内家族向け情報の充実）

## 4. 人が育ち人が交流するまちづくり

### （教育・文化・協働とコミュニティ・交流）

#### ▶ ライフステージに応じた学びの環境づくり ▶

- 教育水準の向上のために（見附子育て・教育の日事業、わくわく体験塾、新潟大学連携学習ボランティア、わくわく見附アクションプラン、オープンスクール、見附みつばプラン、今町小学校改築事業、小中学校耐震補強事業、見附の子どもの本整備の推進(再掲)、幼保小中連携一貫教育の推進、校庭芝生実証事業(再掲)、ふるさと見附元気人育成事業）
- 生涯学習の支援(まちのガイド養成事業、人材バンク)
- 芸術・文化活動の充実、継承（音楽文化振興推進（体験鑑賞事業）、市展のつどい、矢沢宰記念事業支援）
- 生涯スポーツ活動の支援（競技施設整備、地域ジュニア競技育成、**大学連携ジュニア競技育成事業**）

#### ▶ 市民と行政の協働を推進 ▶

- 地域自治推進事業（地域ふるさとセンターの拡大、地域集会施設整備支援）
- 市民参画の推進（テーマコミュニティ支援事業）
- 情報の共有化（広報の充実）、市民運営ホームページ支援

#### ▶ 交流人口の増加 ▶

- 定住促進対策（しあわせみつけ出会いサポート事業）、首都圏交流事業（いいところ見つけ、見附さぽーた連携強化）、まちの駅サテライトの拡大、市民交流センターの活性化イベント事業、全国まちの駅物産展開催、**観光・交流資源調査及び交流拡大事業**
- 諸外国との交流支援（市民等海外派遣・交流受入事業）

## 5. 行政経営計画

#### ▶ 行政改革の推進 ▶

- 自律推進プログラムの継承、**第4次総合計画後期基本計画策定**
- 住民サービスの向上（住基窓口サービス日曜日開設、住基カード無料発行）
- 民間活力の導入（公共施設運営管理民営化）
- 職員育成の推進（自己啓発研修の支援、職員提案制度）

#### ▶ 収入の確保 ▶

- 市税賦課徴収の充実、広報の有料広告募集

#### ▶ 支出の適正化 ▶

- 事務事業の外部評価

### 3. 各会計別歳入歳出予算総括表

会 計 別	平成 22 年度		平成 21 年 度				増 減 額		増 減 率			
	予 算 額 (A)		当 初		現 計		対 21 年度当初	対 21 年度現計	対 当初	対 現計		
	千円	%	千円	%	千円	%	(A)-(B)=(D)	(A)-(C)=(E)	(D)/(B) × 100	(E)/(C) × 100		
一 般 会 計	14,230,000	47.2	14,500,000	46.4	15,919,200	48.3	270,000	1,689,200	1.9	10.6		
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,700,000	12.3	3,681,000	11.8	3,771,000	11.5	19,000	71,000	0.5	1.9	
	老人保健事業	400	0.0	600	0.0	9,857	0.0	200	9,457	33.3	95.9	
	後期高齢者医療	332,000	1.1	338,000	1.1	323,500	1.0	6,000	8,500	1.8	2.6	
	介護保険事業	2,996,000	9.9	2,960,000	9.5	2,980,100	9.1	36,000	15,900	1.2	0.5	
	下水道事業	2,700,000	9.0	2,910,000	9.3	3,057,900	9.3	210,000	357,900	7.2	11.7	
	農業集落排水事業	215,600	0.7	213,000	0.7	220,700	0.7	2,600	5,100	1.2	2.3	
	計	9,944,000	33.0	10,102,600	32.4	10,363,057	31.5	158,600	419,057	1.6	4.0	
企 業 会 計	水 道	収益の支出	1,035,000	3.4	1,067,000	3.4	1,080,225	3.3	32,000	45,225	3.0	4.2
		資本の支出	601,000	2.0	456,000	1.5	490,877	1.5	145,000	110,123	31.8	22.4
		小 計	1,636,000	5.4	1,523,000	4.9	1,571,102	4.8	113,000	64,898	7.4	4.1
	力 入	収益の支出	1,329,000	4.4	1,290,000	4.1	1,281,900	3.9	39,000	47,100	3.0	3.7
		資本の支出	540,000	1.8	442,000	1.4	440,600	1.3	98,000	99,400	22.2	22.6
		小 計	1,869,000	6.2	1,732,000	5.5	1,722,500	5.2	137,000	146,500	7.9	8.5
	会 院	収益の支出	2,348,000	7.8	2,304,000	7.4	2,300,000	7.0	44,000	48,000	1.9	2.1
		資本の支出	116,500	0.4	1,062,000	3.4	1,062,000	3.2	945,500	945,500	89.0	89.0
		小 計	2,464,500	8.2	3,366,000	10.8	3,362,000	10.2	901,500	897,500	26.8	26.7
計	収益の支出	4,712,000	15.6	4,661,000	14.9	4,662,125	14.2	51,000	49,875	1.1	1.1	
資本の支出	1,257,500	4.2	1,960,000	6.3	1,993,477	6.1	702,500	735,977	35.8	36.9		
計	5,969,500	19.8	6,621,000	21.2	6,655,602	20.2	651,500	686,102	9.8	10.3		
合 計	30,143,500	100.0	31,223,600	100.0	32,937,859	100.0	1,080,100	2,794,359	3.5	8.5		

#### 4. 一般会計歳入歳出予算事項別明細書

##### 歳入

款	22年度予算額	21年度予算額	比較	増減率	構成比
	千円	千円	千円	%	%
1. 市 税	4,357,000	4,559,000	202,000	4.4	30.6
2. 地 方 譲 与 税	156,000	171,000	15,000	8.8	1.1
3. 利 子 割 交 付 金	18,000	26,000	8,000	30.8	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	5,000	8,000	3,000	37.5	0.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,000	5,000	2,000	40.0	0.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	300,000	360,000	60,000	16.7	2.1
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	46,000	57,000	11,000	19.3	0.3
8. 地 方 特 例 交 付 金	44,000	56,000	12,000	21.4	0.3
9. 地 方 交 付 税	3,845,000	3,570,000	275,000	7.7	27.0
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0	0.1
11. 分 担 金 及 び 負 担 金	236,810	239,419	2,609	1.1	1.7
12. 使 用 料 及 び 手 数 料	200,550	205,272	4,722	2.3	1.4
13. 国 庫 支 出 金	1,255,624	1,141,417	114,207	10.0	8.8
14. 県 支 出 金	806,189	579,750	226,439	39.1	5.7
15. 財 産 収 入	21,496	23,105	1,609	7.0	0.2
16. 寄 附 金	357	1,306	949	72.7	0.0
17. 繰 入 金	445,451	453,534	8,083	1.8	3.1
18. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.4
19. 諸 収 入	1,024,923	1,087,597	62,674	5.8	7.2
20. 市 債	1,406,600	1,898,600	492,000	25.9	9.9
歳 入 合 計	14,230,000	14,500,000	270,000	1.9	100.0

##### 歳出

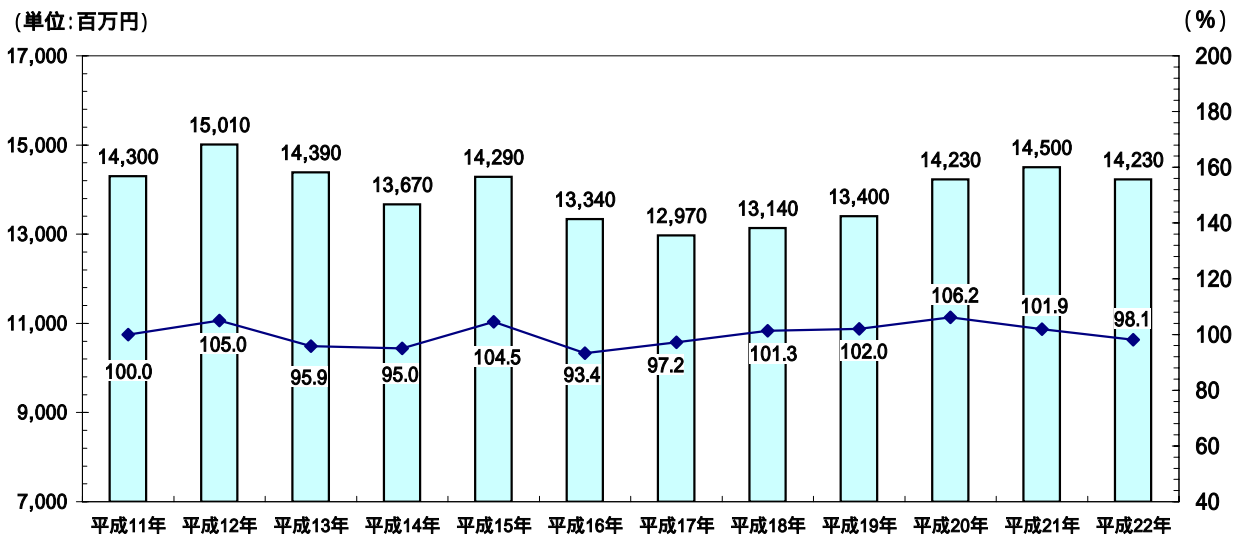
款	22年度予算額	21年度予算額	比較	22年度予算額の財源内訳				増減率	構成比
				特定財源			一般財源		
				国庫支出金	地方債	その他			
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
1. 議 会 費	138,563	138,244	319				138,563	0.2	1.0
2. 総 務 費	1,573,172	1,447,871	125,301	188,294	52,800	92,112	1,239,966	8.7	11.1
3. 民 生 費	3,473,464	3,345,664	127,800	1,063,028		292,601	2,117,835	3.8	24.4
4. 衛 生 費	1,251,163	1,294,534	43,371	61,302		195,557	994,304	3.4	8.8
5. 労 働 費	22,649	22,649	0			5,306	17,343	0.0	0.2
6. 農 林 水 産 業 費	502,192	335,560	166,632	189,298	6,600	14,992	291,302	49.7	3.5
7. 商 工 費	1,023,656	967,984	55,672	30,398		879,040	114,218	5.8	7.2
8. 土 木 費	2,081,553	2,159,133	77,580	247,073	197,500	25,848	1,611,132	3.6	14.6
9. 消 防 費	520,841	500,420	20,421	4,420	9,600	2,477	504,344	4.1	3.7
10. 教 育 費	1,904,965	2,540,353	635,388	278,000	490,100	63,317	1,073,548	25.0	13.4
11. 災 害 復 旧 費	1	1	0			1	0	0.0	0.0
12. 公 債 費	1,727,780	1,737,586	9,806			10,507	1,717,273	0.6	12.1
13. 諸 支 出 金	1	1	0				1	0.0	0.0
14. 予 備 費	10,000	10,000	0				10,000	0.0	0.1
歳 出 合 計	14,230,000	14,500,000	270,000	2,061,813	756,600	1,581,758	9,829,829	1.9	100.0

## 5. 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況

内 訳		平成22年度	構 成 比	平成21年度	構 成 比	比 較	増 減 率
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	人 件 費	2,488,220	17.5	2,500,033	17.2	11,813	0.5
	扶 助 費	1,563,775	11.0	1,395,934	9.6	167,841	12.0
	公 債 費	1,727,780	12.1	1,737,586	12.0	9,806	0.6
	計	5,779,775	40.6	5,633,553	38.9	146,222	2.6
投資的経費	普通建設事業費	1,599,035	11.2	2,398,121	16.5	799,086	33.3
	補助事業	798,173	5.6	1,545,910	10.7	747,737	48.4
	単独事業	800,862	5.6	852,211	5.9	51,349	6.0
	災害復旧事業費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	計	1,599,036	11.2	2,398,122	16.5	799,086	33.3
その他	物 件 費	2,517,458	17.7	2,429,537	16.8	87,921	3.6
	維持補修費	229,530	1.6	222,320	1.5	7,210	3.2
	補助費等	789,180	5.6	890,578	6.1	101,398	11.4
	積立金	1,740	0.0	2,290	0.0	550	24.0
	投資及び出資貸付金	949,000	6.7	900,300	6.2	48,700	5.4
	繰出金	2,354,281	16.5	2,013,300	13.9	340,981	16.9
	その他	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	計	6,851,189	48.1	6,468,325	44.6	382,864	5.9
合 計	14,230,000	100.0	14,500,000	100.0	270,000	1.9	

## 6. 一般会計歳入歳出予算の推移

□ 当初予算額      ◆ 前年度比



## 7. 一般会計市税の内訳

	平成22年度予算額	平成21年度予算額	比 較	対21年度増減	対歳入構成比	対市税構成比
	千円	千円		千円	%	%
市 税	4,357,000	4,559,000	202,000	4.4	30.6	100.0
1. 市 民 税	1,678,800	1,900,100	221,300	11.7	11.8	38.5
個人	1,445,000	1,584,500	139,500	8.8	10.2	33.2
法人	233,800	315,600	81,800	25.9	1.6	5.4
2. 固定資産税	2,157,700	2,136,000	21,700	1.0	15.2	49.5
固定資産税	2,148,500	2,127,100	21,400	1.0	15.1	49.3
交付金	9,200	8,900	300	3.4	0.1	0.2
3. 軽自動車税	95,000	92,000	3,000	3.3	0.7	2.2
4. 市たばこ税	185,000	191,000	6,000	3.1	1.3	4.2
5. 鉱産税	499	899	400	44.5	0.0	0.0
6. 入湯税	1	1	0	0.0	0.0	0.0
7. 都市計画税	240,000	239,000	1,000	0.4	1.7	5.5



## 8 主要事業一覧表

は新規事業、 は再掲

[単位:千円]

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
<b>1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり(健康・子育て・福祉・環境・景観緑化)</b>			
<b>1 - 1. 日本一健康なまちをめざして</b>			
いきいき健康づくりの推進(健康運動教室、ウェルネスポイント制度開始、脳の健康教室、 ハッピー・リタイアメント事業、小児生活習慣病予防、ガン予防検診、予防接種)			
いきいき健康運動事業(一般会計)	18,860	18,300	中年期からの生活改善によるメタボリックシンドローム予防と意識啓発により健康増進を図る。
いきいき健康運動事業(介護特別会計)	34,600	39,000	
メタボチャレンジ講座	166	224	メタボリックシンドローム及び予備群の該当者に対して、自主的に生活改善ができるよう支援する保健指導。
<b>ウェルネスポイントによるインセンティブ付与の拡充</b>	<b>1,000</b>		<b>70歳以上の健康運動教室参加者に対するインセンティブの付与を拡充する。</b>
健康の駅事業	3,885	4,100	保健、医療、福祉が連携し、健康情報の提供や相談を行う。
脳の健康教室事業(介護特別会計)	4,200	3,920	個々の学習能力に合わせた教材を使用して脳を活性化させるための教室を週1回6ヶ月間継続開催する。 会場:中央公民館、今町公民館、すずらんの園、ネーブルみつけ
小児生活習慣病予防	2,029	1,660	市内の児童生徒の生活習慣病健診の実施と事後指導を行う。 全小学4年生、中学校1年生に血液検査、血圧健診、食改善指導、健診要指導者に対する個別指導、保育園での食育を実施。
食生活改善事業	606	780	日本型食生活の推進のため、マクロビオティック食育講座、地域食育事業を実施する。
心の健康づくり事業	158	301	メンタルヘルスに関する講演会の実施と相談を行う。
ハッピー・リタイアメント事業	785	785	定年後に家庭や地域での生活へ重点を移そうと考えている人に地域での活動場所を提供する。
健康診査事業(一般会計)	27,600	24,500	39歳以下・医療保険未加入者・75歳以上(特定健診対象者以外)を対象に健診・保健指導を行う。
がん対策事業(一般会計)	55,731	41,300	各種がん検診とがん予防教室の実施。 節目年齢に対する女性特有がん無料検診の継続と車検診の実施。
感染症予防事業	26,100	25,200	高齢者インフルエンザ予防接種等の感染症予防事業を実施する。
特定健康診査等事業(国保事業特別会計)	30,360	38,401	医療保険者に義務付けられた40～74歳の被保険者を対象として、健診・保健指導を行う。
国民健康保険事業特別会計繰出金	184,000	177,000	
国民健康保険事業特別会計予算規模	3,700,000	3,681,000	

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
成人・小児救急医療体制、休日在宅当番医、市立病院繰出金			
長岡地域平日夜間救急診療事業	889	710	平日準夜間における初期救急体制を確保するため、救急診療所(長岡市)の運営費負担金。
小児救急診療所運営費負担金	2,223	1,600	広域4市町(長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町)の小児救急医療体制を確保するため、長岡市中越こども急患センターの運営費の一部を負担するもの。
休日在宅当番医制事業委託料	5,250	5,250	休日の医療を確保するため、医師会に休日在宅当番医制事業(内科・外科)を委託するもの。
医師養成就学資金貸与事業	1,890	1,890	市立病院医師確保のため、修学資金の貸与を行うもの。
病院事業会計繰出金	257,000	261,000	
病院事業会計(収益的支出・資本的支出)予算規模	2,472,000	3,366,000	

## 1 - 2 . 子育て環境の充実

未満児保育体制充実、一時保育事業、一時預かり、土曜保育、延長保育

児童措置費の総額	734,235	700,935	
読書習慣活動の推進	9,689	6,110	子育て支援センター、保・幼絵本整備、小中特別支援学校図書の実施を図り、読書を通じた子育てを支援する。
広域入所児童運営委託料	26,000	22,000	
私立保育所特別障害児支援事業委託料	2,049	3,237	私立保育園の運営の適正化を図り、より健康で心ふれあう保育園の充実に努める。(すみれ保育園)
私立保育園未満児保育事業補助金	14,340	12,522	
妊婦健康診査助成事業	34,000	31,030	健康診査料について、すべての妊婦に対して14回助成する。
不妊治療費助成	1,010	1,010	特定不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、妊娠を望む者の経済的負担の軽減を図る。新潟県特定不妊治療費助成事業の対象者には上乗せして助成。
乳児の医療費助成事業	12,400	12,000	乳児の医療費の一部を助成することにより、乳児の疾病の早期発見と早期治療を促進する。 【対象年齢】 1歳未満 【所得制限】 なし 標準負担額減額認定証の交付を受けた者には、入院時食事療養費標準負担額を助成。
子どもの医療費助成事業	85,000	76,600	子どもの医療費を助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、安心して子供を産み育てる環境整備を図る。 【対象年齢】 ・入院-小学校6年生まで全員 ・通院-就学前まで全員 3人以上の子を有する世帯は小学校6年生まで 【所得制限】 なし

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
児童手当費 私立幼稚園就園奨励費補助金	444,399 25,000	454,500 23,300	幼児教育の振興に資するため、幼稚園に就園する幼児の保護者に対し、世帯所得に応じて保育料を補助する事業である。減免額の1/3以内を国が補助する。
子育て家庭応援事業、放課後児童クラブ、ファミリーサポート 一時預かり土日対応 子育て家庭応援事業	4,013 530	4,304 330	18歳未満の子を2人以上養育(妊娠中含む)している家庭に対して経済的支援をするとともに、協賛事業者の経営向上とイメージアップの促進を図る。
3歳未満児家庭へのごみ袋配布 放課後児童クラブ (葛巻・名木野土曜日開催)	80 21,800	80 20,900	放課後児童健全育成事業 ・あすなる児童クラブ(見附地区) ・今町学童保育クラブ(今町地区) ・葛巻めだか学童クラブ(葛巻地区) ・かぜの子のクラブ(名木野地区) ・新潟保育園学童クラブ(新潟地区) ・上北谷学童クラブ(上北谷地区) ・田井学童クラブ(田井地区) の7ヶ所に委託。

**1 - 3 . だれもがいいきと暮らせるまちをめざして**

高齢者サービス(地域支援事業、生活機能向上支援事業、シルバー団らん室、介護予防教室、閉じこもり予防訪問)、後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度事業負担金	333,757	362,705	保険者である新潟県後期高齢者医療広域連合に対し、医療費の市負担分や事務費の共通経費を負担金として支出するもの。
後期高齢者医療特別会計繰出金	96,000	104,000	
後期高齢者医療特別会計予算規模	332,000	338,000	
老人保健事業特別会計繰出金	190	300	
老人保健事業特別会計予算規模	400	600	
介護保険事業特別会計繰出金	439,000	436,000	
介護保険事業特別会計予算規模	2,996,000	2,960,000	
高齢者世帯あんしん情報キット給付	230		高齢者世帯等に対して、「あんしん情報キット」の給付を行う。
紙おむつ給付事業(介護特別会計)	12,400	13,150	要介護3以上で常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつ給付券を発行する。
介護予防リハビリ事業(介護特別会計)	5,250	8,820	生活機能の低下しがちな高齢者にリハビリ療法士が専門的な運動や脳活性化のためのメニューを実施する。
介護予防教室(介護特別会計)	2,200	2,200	転倒骨折の恐れのある者、自立した生活に不安のある高齢者を対象に「介護予防教室」を開催して、簡単な運動やレクリエーション、体力測定、調理などを行う。

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
シルバー団らん室 (介護特別会計)	320	450	高齢者が家に閉じこもらず、健康で生きがいを持って住み慣れた地域で暮らしていくことのできる地域作りを目指し、茶話会、レクリエーション、健康に関する相談等を実施。
高齢者実態把握事業(介護特別会計)	8,000	3,860	65歳以上の高齢者に対して生活機能評価を実施し、特定高齢者あるいは特定高齢者候補者を選定する。
閉じこもり予防訪問 (介護特別会計)	300	300	閉じこもりがちな方の自宅へ看護師が訪問して相談に応じたり、体調管理や連絡調整などをし、生活機能の低下を防ぐ。
生活機能向上支援事業 (介護特別会計)	12,000	11,300	生活機能の低下してきた高齢者や閉じこもりがちな高齢者などに、週1回の送迎付きの通所で体操やレクリエーション、口腔衛生指導などを実施し、介護予防に対する意識を啓蒙する。
<b>障害者自立支援対策</b>			
障害者介護給付・訓練等給付費	297,750	171,100	障害者が地域で生活する上で基本となる福祉サービスとして、居宅介護や生活介護等の介護給付と就労移行支援のための訓練等給付を行う。
地域生活支援事業	27,865	32,254	日中一時支援事業等の市内の障害福祉サービスの実態により特徴的に給付できるサービスを行う。
相談支援事業(地域生活支援)	6,000	5,400	専門の相談員が障害児者とその家族からの相談に応じ、その人にあった適切なサービスが受けられるよう支援を行う。
福祉タクシー利用料金等助成事業	7,560	6,560	従来の助成に加え、透析患者に対する通院燃料費の助成と肝炎患者に対する福祉タクシーの助成開始により通院に伴う経済的負担を軽減する。
生活保護システム等導入事業	7,111		<b>国の生活保護データシステム構築・運営に伴い、保護世帯の管理、各種報告データ作成、報告の電子化に対応するためのシステムを導入する。</b>
生活保護レセプト情報管理システム導入事業	1,703		<b>平成23年度から実施となる生活保護レセプト電子化に対応するための管理システムの導入を行う。</b>
生活保護世帯就労支援事業	1,681		<b>生活保護受給者の就労支援に向け支援員を配置する。</b>
<b>1 - 4 . 人に心地よい環境づくり</b>			
循環型社会の構築(浄化槽設置整備支援、環境基本計画事業元年、不法投棄ごみ処理)			
環境基本計画に基づく新たな取り組み	4,461		<b>BDF回収(市内スーパー等)、住宅用新エネルギー導入促進補助、一般家庭モニター用省エネナビ5基、事業用ごみの資源化の推進等を行う。</b>
浄化槽設置整備事業補助金	16,320	16,000	公共下水道及び農業集落排水事業で取組をしない区域を対象に、設置補助を実施する。公共下水道整備を実施する場合と同程度の負担となるように補助を実施し、あわせて事業の効率化を可能とする。

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
浄化槽維持管理補助金	1,664	1,300	
資源ごみ収集事業費	40,000	39,500	3R施策の一環として、資源ごみ(缶、ガラス瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、乾電池、古紙類、蛍光管)の分別収集を行い、資源循環型社会の形成を図る。
ごみ処理費	84,700	85,080	一般廃棄物の収集処理経費。
環境保全推進事業	5,193	3,640	緊急雇用創出事業。
不法投棄ごみ処理	600	600	馬場元町線・細越嶺崎地域。
一般廃棄物処理手数料収入	103,200	103,200	
生ごみ処理機器購入補助	2,050	1,250	生ごみ処理機器の購入世帯に対し補助金を交付する。
地球温暖化対策(住宅用新エネルギー導入促進補助、堤防緑化、校庭芝生実証実験)			
堤防緑化	901		鳴鹿橋付近の堤防にヒメイワダレ草の植栽を行う。
校庭芝生実証事業	2,058		小学校の校庭に天然芝を新設する。
<b>1 - 5 . 個性ある景観づくりの推進</b>			
市民ぐるみの景観づくり(緑化の推進、街路樹イルミネーション事業の拡大、まちなかハンギングバスケットコンテスト、快適空間づくり事業)			
みつけイングリッシュガーデン管理費	16,200	16,400	
緑化の推進(花苗供給システム)	4,922	4,897	花苗育成生産出荷。
街路樹イルミネーション事業	6,300	4,500	[まちづくり交付金]提案事業 街路樹イルミネーション。 H18 - H22 5ヶ年事業。
まちなかハンギングバスケットコンテスト事業	700	700	[まちづくり交付金]提案事業 商店街などのまちなかを花でかざり、賑わいを創出する。 H18 - H22 5ヶ年事業。
快適空間づくり事業	3,195	3,500	市民ボランティアによる公共用地の花苗植栽や歩道除雪などの活動に対する支援。
緑の回廊バス等運行	800		実証運行として、市内の公園を巡回するバスの運行及び海の家送迎バスの運行を拡大する。
個性的な公園整備(大平森林公園管理、国営越後丘陵公園との連携事業、かわまちづくり計画取り組み)			
大平森林公園管理費	15,600	14,848	連絡通路設置工事、指定管理委託料
大平森林公園指定管理委託料	( 9,000)	( 9,000)	
国営越後丘陵公園との連携事業	100		丘陵公園、イングリッシュガーデン等を周遊するスタンプラリーを実施する。
かわまちづくり計画取り組み	5,710		サイクリングロード標識整備、Eポート乗降施設整備、河川敷除草とふれあい体験環境を整備する。かわまちソフト事業の実施。

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
<b>2.安全安心な暮らしやすいまちづくり(防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)</b>			
<b>2 - 1.災害に強いまちづくりの推進</b>			
公共施設、住宅等の耐震診断			
木造住宅耐震診断補助	2,700	2,700	木造住宅の耐震診断費の補助を行う。
木造住宅耐震改修補助	4,359	4,500	耐震診断を行った住宅に対し、耐震改修費の補助を行う。
<b>住宅・建築物安全ストック形成事業補助金</b>	<b>2,750</b>		<b>アスベスト使用状況調査費及び除去費の補助を行う。</b>
雨水対策事業の推進(排水路改良工事、都市排水路整備)			
雨水貯留タンク設置費補助 2 - 5に記載			
排水路改良工事(元町)	110,000	62,850	[まちづくり交付金]基幹事業 [H21-H22]
<b>排水路整備事業</b>	<b>17,000</b>	<b>8,500</b>	<b>排水路の整備を行い、住宅地の湛水を防止する。(3ヶ所)</b>
<b>田んぼダム事業</b>	<b>1,795</b>		<b>田んぼダム用水位調節管設置。</b>
自主防災組織の拡大、防災訓練、防災・災害情報提供(緊急情報メール:避難情報等)			
自主防災組織補助金(資機材購入費補助)	1,000	1,000	
防災訓練の実施	920	920	主会場:今町中学校。
<b>2 - 2.消防・救急体制の整備</b>			
救急救命士養成	2,260	2,260	救急救命東京研修所へ1名派遣する。
消防団車両整備	4,500	4,400	小型動力ポンプ付き積載車及び軽トラック等の購入。
<b>防火水槽整備事業</b>	<b>7,000</b>		<b>防火水槽整備工事(本所2丁目)</b>
公共施設AED設置 (新規8ヶ所設置)	448	1,422	保健福祉センター、いこいの家、今町子育て支援センター、公民館等の公共施設にAEDを設置する。 (全28箇所)
<b>2 - 3.地域の安全安心の確保</b>			
防犯訓練、防犯情報提供(緊急情報メール:不審者情報等)			
防犯訓練の実施	310	250	会場:新潟小学校。
交通安全施設整備(公共施設案内標識整備)			
公共施設案内標識整備	3,200	3,200	市内10ヶ所に設置する。
<b>防犯灯新設及び修繕</b>	<b>4,500</b>	<b>4,700</b>	
<b>高齢者免許返納促進事業</b>	<b>530</b>		<b>自動車運転免許を返納した65歳以上の高齢者に対して、バス・タクシー利用券を配布する。</b>

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
<b>2 - 4 . 利便性の高い交通体系づくりの推進</b>			
地域交通の確保・活性化(コミュニティバス事業、デマンド型乗合タクシー)			
見附市地域公共交通活性化協議会負担金	59,178	32,200	・コミュニティバス実証運行補助 ・デマンド型乗合タクシー実証 運行補助(拡大) <b>低床バス購入補助</b> <b>パークアンドサイクル事業</b>
<b>見附駅エレベーター等整備補助</b>	<b>30,000</b>		<b>見附駅へのエレベーター設置費に 対して補助を行う。</b>
効率的な道路整備(傍所鹿熊線、今町田井線)			
傍所鹿熊線整備事業	22,200	28,900	<b>【地方特定道路整備事業】</b> 全体計画 L=300m [H20-H23]
今町田井線整備事業 (漆山工区)	35,314	60,000	全体計画 L=340m [H15-H23]
今町田井線整備事業 (上新田工区)	10,000	13,000	全体計画 L=350m [H18-H25]
快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備(坂井山吉線、南本町名木野線)			
坂井山吉線	3,700	12,700	全体計画 L=50m [H20-H22]
南本町名木野線整備事業	1,000	38,878	全体計画 L=430m [H19-H22]
<b>橋梁長寿命化修繕計画策定</b>	<b>17,000</b>		<b>市内橋梁(181橋)の点検委託。</b>
<b>2 - 5 . 快適性を配慮した住環境の整備</b>			
下水道整備の推進(雨水対策事業(都市排水路整備、雨水タンク普及促進) 下水道共用区域拡大)			
下水道事業特別会計繰出金	979,000	937,000	
下水道事業特別会計予算規模	2,700,000	2,910,000	
公共下水道新設費	1,191,450	1,067,500	
<b>都市排水路整備</b>	<b>222,000</b>	<b>69,400</b>	<b>今町1号雨水幹線整備事業。</b>
<b>雨水貯留タンク設置費補助</b>	<b>2,000</b>	<b>1,000</b>	<b>元町浸水対策事業区域を重点的 に推進するとともに、市内全域を対 象に補助を行う。</b>
農業集落排水事業特別会計繰出金	150,000	145,000	
農業集落排水事業特別会計予算規模	215,600	213,000	
<b>法適用化支援業務</b>	<b>13,400</b>		<b>下水道事業特別会計、農業集落 排水事業特別会計の公営企業法適 用に向けた委託業務。</b>
水道の安全、安定供給			
水道事業会計(収益的支出・資本的支出) 予算規模	1,636,000	1,523,000	
<b>青木浄水場更新認可設計</b>	<b>25,000</b>	<b>40,000</b>	<b>青木浄水場更新事業。</b>
<b>残土処分地造成</b>	<b>32,287</b>		<b>土地造成を行う。</b>
ガスの安全、安定供給			
ガス事業会計(収益的支出・資本的支出) 予算規模	1,864,000	1,732,000	
老朽本支管布設替	152,500	129,800	ねずみ錆鉄管等の老朽本支管の 入替を促進する。
克雪対策(融雪施設新設・更新整備、融雪施設管理費補助)			
融雪施設新設・更新整備事業	194,300	179,700	
融雪施設管理費補助	33,700	33,700	融雪施設点検費・電気料の補助。

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
<b>3. 産業が元気で活力あるまちづくり(産業の振興)</b>			
<b>3 - 1. 新しい産業の進出支援</b>			
企業誘致の推進			
企業設置奨励事業	25,718	26,000	用地取得助成、雇用助成。
異業種交流、進出企業交流支援			
企業交流会事業、進出企業交流会	440	590	企業交流会事業、進出企業交流会等。
新技術新製品開発支援			
新技術新製品開発支援補助金	5,000	5,000	高付加価値製品の開発や生産技術の高度化を支援。
起業化等支援			
起業化等支援補助金等	500	680	補助金及びコミュニティビジネスの啓発。
<b>3 - 2. 既存産業の育成支援</b>			
農地・水・環境向上対策事業			
農地・水・環境向上対策事業	2,440	2,450	農地・水・環境保全向上対策事業交付金による農村環境の保全。
農地集積活性化支援の拡大、生産組織等育成の拡大			
ほ場整備事業負担金	882	4,187	猿橋川右岸地区。
生産組織等育成事業	7,000	7,000	農業機械購入補助(市単)。
環境保全型農業の推進(特別栽培農産物認証制度、エコファーマー)、地消地産事業			
環境保全型農業推進事業	220	145	パンフレットを作成する。
米粉パン学校給食導入事業	600	600	米粉パンを学校給食へ導入するための補助を行う。
地消地産啓発事業	762	225	農産物直売所視察、地消地産レシピ作成等。
まちなか賑わい支援事業			
まちなか賑わい支援事業	2,550	3,200	空き店舗等対策事業、商店街振興事業。
<b>第2次まちなか検討委員会</b>	<b>582</b>		<b>平成19年2月に策定したまちなかの賑わいに向けた第1次提言の進捗状況を踏まえ、その後、新たに顕在化した課題の検討を加えることにより、賑わい創出の方策を提言する。</b>
繊維産業の振興(販路開拓、新商品開発支援)			
繊維産業振興事業	3,700	2,900	販路開拓事業や新商品開発を支援する。
地元産品開発販売の促進(とっておき百選)			
地元産品開発販売促進事業	2,596	2,200	首都圏での見附の総合PRイベント「とっておき百選」8年目(地元産品販売)。
インターネットショッピングモール	7,175	2,700	見附のお店の商品をインターネットを通じて購入できるインターネットショッピングモールの管理運営。



主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
首都圏との交流 首都圏交流事業	750	700	「体験型交流事業いいとこ見つけ」、「コシヒカリオーナー制度事業」を実施する。
雇用対策の推進 雇用情報コーナー(市民交流センター内)の充実	2,679	2,679	・産業情報、進出企業情報の提供 ・求人情報の提供 ・雇用・職業支援相談 ・家族向け就職ガイダンス
緊急雇用創出事業	103,829	7,285	緊急雇用創出事業臨時特例交付金対象事業。
ふるさと雇用再生事業	43,612	12,596	ふるさと雇用再生特別交付金対象事業。

## 4. 人が育ち人が交流するまちづくり(教育・文化・協働と コミュニティ・交流)

### 4 - 1. ライフステージに応じた学びの環境づくり

教育水準の向上のために

学校地域共創教育システム推進事業	800	1,100	全学校に「教育コーディネーター」を複数配置し、教育の質の向上に向け、各種教育活動及び保健や図書室ボランティアなど学校業務への地域住民による応援体制の構築を図る。
見附子育て・教育の日事業	310	320	見附市全体で、学校の様子や教育のことを知り、家庭では子どもたちとの時間を持ってもらおうという取り組みを行う。
わくわく体験塾	645	600	夏休みの機会に教職員と市民の協力により、専門性と特技を生かした講座を開設し、わくわく・どきどき・感動する体験を提供する。
新潟大学連携学習ボランティア	483	420	将来教員を目指す学生が「補充学習」「校外活動」などに学習ボランティアとして参加し、各学校の教育支援を積極的に推進する。
わくわく見附アクションプラン	4,030	4,030	学校裁量予算として、わくわく見附アクションプラン推進協議会への委託事業とし、それぞれの学校の特色ある取り組みを推進する。
学校補助員の拡充	25,532	23,420	19人
小中特別支援学校図書の実充	6,729	5,110	
見附みつばプラン	150	150	オープンスクール校(3校)が連携した合同授業の実充と、地域をこえて児童と地域の人々との交流を図る。
幼保小中連携一貫教育の推進	2,097	2,130	幼児教育から義務教育の12年間を通じて、一貫した教育を推進する体制づくりと取組の推進。
指導力養成講座	1,890	1,860	教員の指導力向上を図る。
私立高等学校学費助成・特別支援学校就学助成の拡充	2,125	2,071	私立高等学校学費助成及び特別支援学校就学助成を行う。
<b>今町小学校改築事業</b>	<b>504,693</b>	<b>1,185,810</b>	<b>体育館棟工事費等。</b>
<b>耐震補強工事</b>	<b>282,535</b>	<b>277,970</b>	<b>第二小学校、南中学校。</b>

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
校庭芝生実証事業	2,058		小学校の校庭に天然芝を新設する。
ふるさと見附元気人育成事業	22,472		(ふるさと雇用再生特別基金事業) 伝統文化等の発掘整理を行い、学習教材の作成とその指導者の育成により、子どもたちや市民の見附郷土愛を深める。
生涯学習の支援			
まちのガイド養成・利活用事業	123	123	市の歴史・文化財・自然等をガイドできる人を養成するとともに、活躍の場を提供する。
公民館自主事業費	6,160	4,800	個人学習要求を満たし、学習を通して得られたものが実践活動に結びつき「新しい地域社会」を作り出そうとする住民ひとりひとりの意欲を支援する。
芸術・文化活動の充実、継承			
アルカディア音楽祭補助	1,500	1,500	
音楽振興事業	1,571	1,570	小中学生音楽鑑賞事業。
矢沢宰記念事業支援	450	450	矢沢宰記念事業実行委員会の活動に対し、補助金を交付する。
生涯スポーツ活動の支援			
総合型地域スポーツクラブ事業	700	700	幼児から高齢者まで「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しめるよう、事業の推進を図るため総合型スポーツクラブを支援する。
地域ジュニア競技育成事業	600	400	競技団体及び学校関係者と連携を図りながら、年齢や学校枠を超えた一貫指導体制を整備し、ジュニア層選手の発掘・育成及び優秀選手の強化を通して競技水準の向上を図る。
大学連携ジュニア競技育成事業	800		大学と連携し、陸上競技教室や基礎トレーニング講習会を開催する。 (体育協会委託事業)
<b>4 - 2 . 市民と行政の協働を推進</b>			
地域自治支援事業(地域コミュニティ協議会設置拡大、地域集会施設整備助成)			
地域自治推進事業	48,300	30,700	地域自治を目指して、町内会、PTA、育成会、防犯組織など、地域をよりどころにしている様々なコミュニティが連携した地域コミュニティの組織化を支援する。(葛巻地区、新潟地区、上北谷地区、今町田園地区、北谷南部地区、新規2地区)
集会施設建設等補助金	600	6,600	
市民参画の推進(パブリックコメント制度、テーマコミュニティ支援事業)			
市民活動支援補助金(テーマコミュニティ)	1,000	1,000	市民の自発的・公益的な活動に対する補助金。

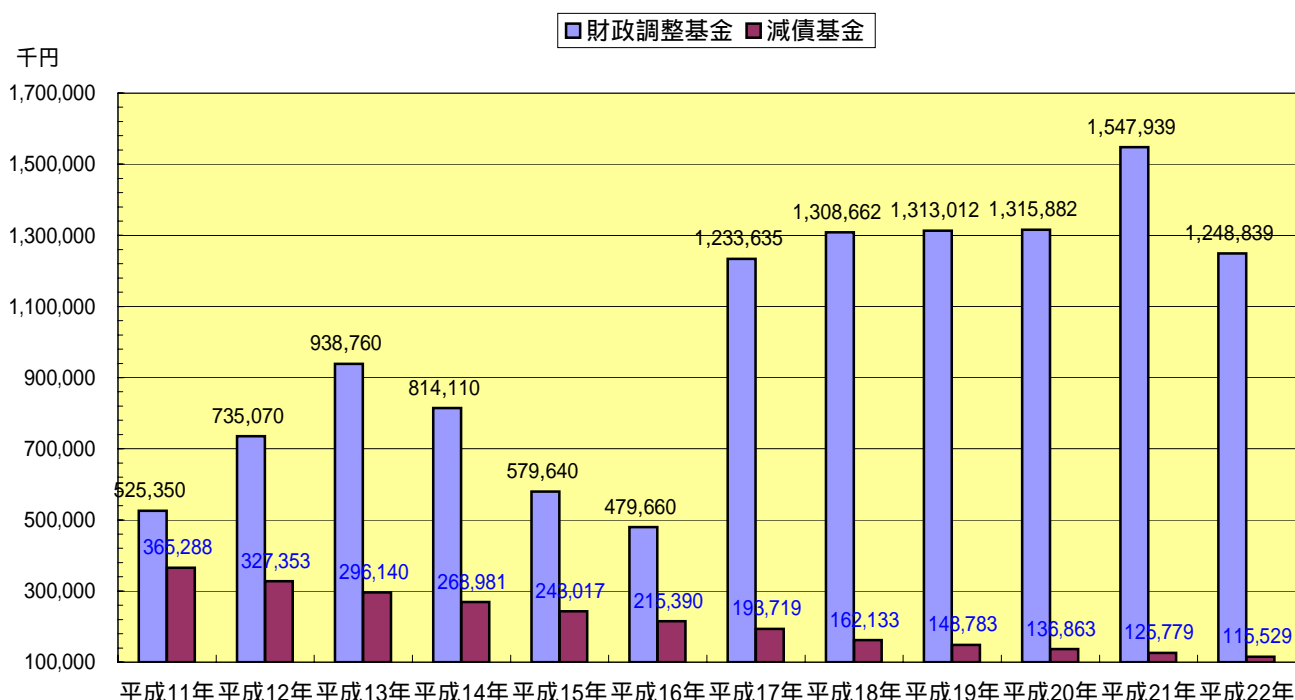
主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
情報の共有化(広報見附、イベントカレンダー)、市民運営ホームページ支援			
広報誌の発行	14,000	12,045	広報見附、イベントカレンダー発行
市民運営ホームページ「みつけドットコム」支援	750	750	「行政とは違う視点で、見附の情報サイトをつくりませんか」という、市の呼びかけに集まった市民で運営されている、ホームページ「みつけドットコム」との運営委託。
<b>4 - 3 . 交流人口の増加</b>			
定住促進対策、国際交流推進事業、まちの駅サテライトの拡大、市民交流センター			
定住促進対策事業	1,438	750	首都圏等定住促進PR事業。見附さぼーた交流事業。
しあわせみつけ出会いサポート事業	1,062	1,000	出会いパーティの開催。
市民国際交流推進事業	2,600	2,650	市民海外(ベトナム)派遣、国際交流受入事業。
首都圏等交流事業	750	700	体験型交流事業「いいところ見つけ」(6年目)
<b>観光・交流資源調査及び交流拡大事業</b>	13,248		<b>【ふるさと雇用再生特別交付金】 観光交流その他まちづくりに関する事業のブラッシュアップ、新規事業の組み立てを行う委託事業。</b>
まちの駅事業	4,900	4,900	
全国まちの駅物産展開催	264	302	
まちの駅サテライトの拡大	500	500	<b>【まちづくり交付金】</b> まちの駅「ネーブルみつけ」を拠点として、地区内の商店等を「まちの駅」のサテライトとして認定し、地域情報の発信、休憩、トイレ対応などネットワーク形成を図り、まちの賑わいを創出する。
市民交流センターの管理運営	75,783	36,000	太陽光発電装置設置等。
<b>5 . 行政経営計画</b>			
<b>5 - 1 . 行政改革の推進</b>			
住民サービスの向上、民間活力の導入(指定管理者制度導入の推進)			
<b>第4次総合計画後期基本計画策定</b>	1,662		
住民サービスの向上			
住基窓口サービス日曜日開設	779	782	日曜日の午前中、窓口サービスを実施する。
住基カード無料発行	788	788	無料で発行する。
民間活力の導入(指定管理者制度導入の推進)			
見附市立海の家指定管理委託料	8,200	8,200	
勤労者家庭支援施設指定管理委託料	13,800	13,800	
大平森林公園指定管理委託料	9,000	9,000	
見附市図書館指定管理委託料	55,973	56,900	
文化ホール指定管理委託料	57,000	57,000	
総合体育施設・運動公園指定管理委託料	76,600	76,600	

主 要 事 業 名	22年度 当 初	21年度 当 初	摘 要
<b>5 - 2 . 収入の確保</b>			
市税賦課徴収の充実、ホームページ有料広告募集			
市税の確保(個人・法人・固定等)	4,357,000	4,559,000	
見附市ホームページバナー広告収入	480	480	
広報見附広告収入	960	960	
<b>5 - 3 . 支出の適正化</b>			
事務事業外部評価、人件費の削減			
事務事業の外部評価	270	280	外部評価委員会の開催。
職員給与費(特別職含む、退職手当除く)	2,107,530	2,209,288	310人 307人
職員退職金	227,632	187,272	
<b>6 . 災害復旧、被災者支援</b>			
災害復興支援(住宅復興融資、住宅貸付利子補給)			
被災者復興住宅資金貸付金	75,000	80,000	
災害復旧貸付利子補給金	300	300	住宅
災害ボランティア活動支援			
災害ボランティア活動支援事業	1,000	1,000	

歳入自主財源・依存財源の状況

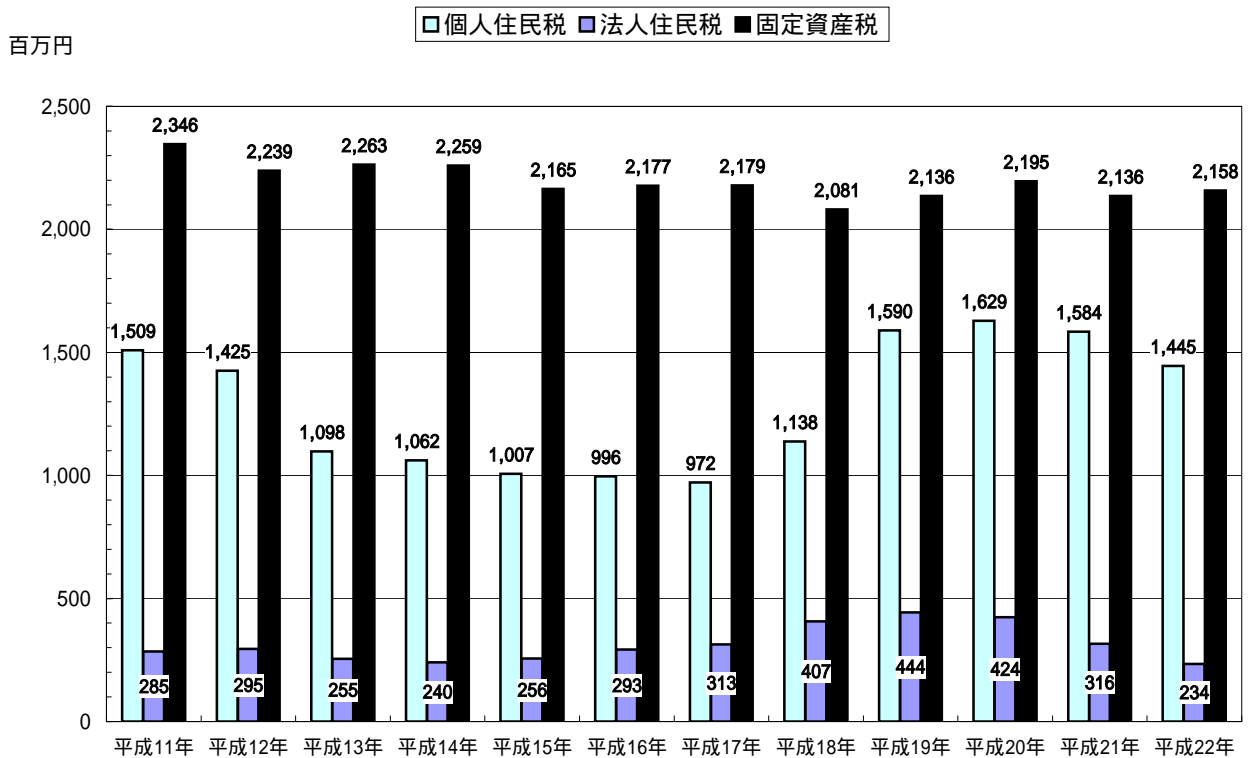
区 分	平成22年度		平成21年度		比 較		
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	増減率	
自 主 財 源	市 税	4,357,000	30.6	4,559,000	31.4	202,000	4.4
	分担金及び負担金	236,810	1.7	239,419	1.7	2,609	1.1
	使用料及び手数料	200,550	1.4	205,272	1.4	4,722	2.3
	財 産 収 入	21,496	0.2	23,105	0.2	1,609	7.0
	寄 附 金	357	0.0	1,306	0.0	949	72.7
	繰 入 金	445,451	3.1	453,534	3.1	8,083	1.8
	繰 越 金	50,000	0.4	50,000	0.3	0	0.0
	諸 収 入	1,024,923	7.2	1,087,597	7.5	62,674	5.8
	計	6,336,587	44.5	6,619,233	45.7	282,646	4.3
	依 存 財 源	地 方 譲 与 税	156,000	1.1	171,000	1.2	15,000
利子割交付金		18,000	0.1	26,000	0.2	8,000	30.8
配当割交付金		5,000	0.0	8,000	0.1	3,000	37.5
株式等譲渡所得割交付金		3,000	0.0	5,000	0.0	2,000	40.0
地方消費税交付金		300,000	2.1	360,000	2.5	60,000	16.7
自動車取得税交付金		46,000	0.3	57,000	0.4	11,000	19.3
地方特例交付金		44,000	0.3	56,000	0.4	12,000	21.4
地 方 交 付 税		3,845,000	27.0	3,570,000	24.6	275,000	7.7
交通安全対策特別交付金		8,000	0.1	8,000	0.1	0	0.0
国庫支出金		1,255,624	8.8	1,141,417	7.9	114,207	10.0
県 支 出 金		806,189	5.7	579,750	4.0	226,439	39.1
市 債		1,406,600	9.9	1,898,600	13.1	492,000	25.9
計	7,893,413	55.5	7,880,767	54.3	12,646	0.2	
合 計	14,230,000	100.0	14,500,000	100.0	270,000	1.9	

基金年度末残高の推移



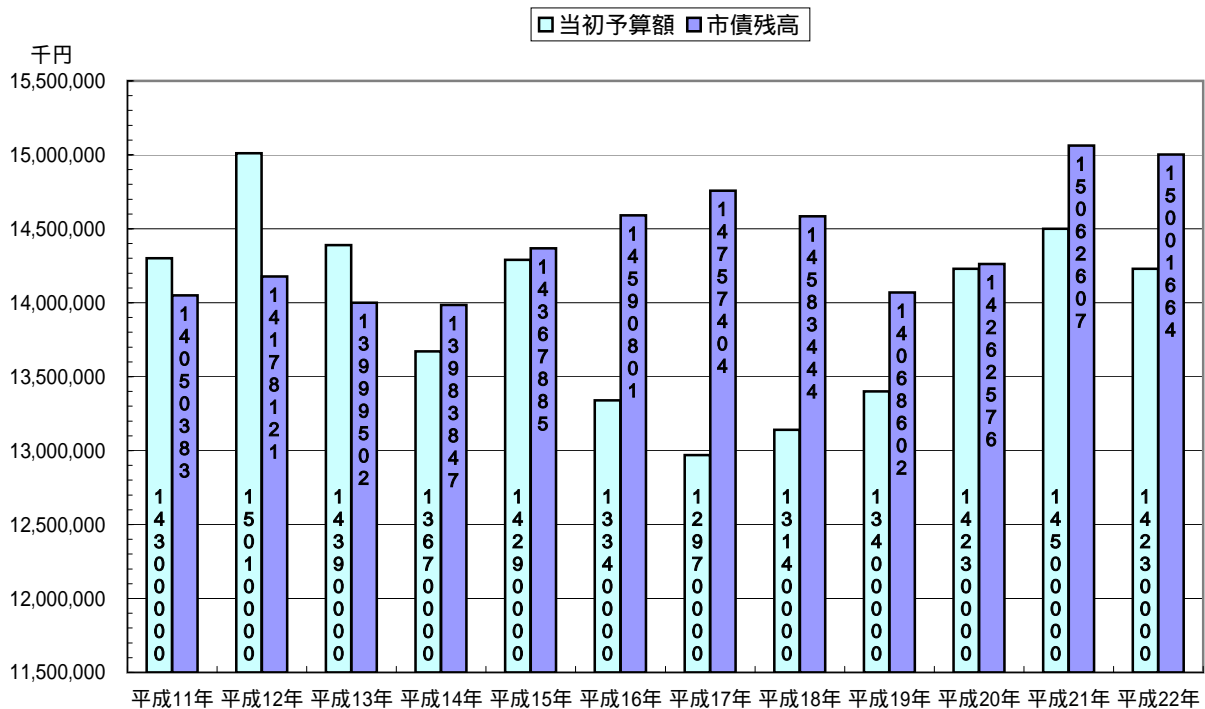
平成20年度までの基金年度末残高は、決算額  
平成21・22年度の基金年度末残高は、見込み数値

税目別収入の推移



平成20年度までは、決算額  
 平成21年度は、現計予算額  
 平成22年度は、当初予算額

当初予算、市債残高の推移



平成20年度までの市債残高は、決算額  
 平成21・22年度の市債残高は、見込み数値

(単位:千円)

名称	視点	新規	拡充	継続	予算規模	事業概要
1 一般家庭省エネモニター事業	環境意識の啓発				168	家庭から排出される二酸化炭素を「見える化」し、一般家庭で身近にエコを体験してもらうための新規事業。家庭で使用する電気をCO2換算表示できる「省エネナビ」を貸与する(5世帯)。
2 廃食油の回収活用事業	新エネルギーへの取組み				1,320	公共施設と市内のスーパーなど11箇所(予定)を回収場所として、家庭の廃食油の回収を図る。回収した廃食油は、バイオ・ディーゼル燃料(BDF)に精製し、公用車等の軽油の代替燃料として活用する。
3 ネーブルみつけのグリーンニューディール改修	新エネルギーへの取組み				40,153	多くの市民が集まるネーブルみつけで、太陽光発電設備の設置とLED照明の整備(一部)を行なうことで、市民の環境意識の啓発と、公共施設の省エネ化を図る。
4 住宅用新エネルギーの導入促進	新エネルギーへの取組み				2,700	太陽光及び太陽熱を住宅用新エネルギーとして活用するための、発電設備整備への助成を行なうもの。(21年度補正により開始) 太陽光 = 1kwhあたり2万円、上限6万円 太陽熱 = 導入費用の10%、上限3万円
5 電動生ごみ処理機・生ごみ処理容器の普及促進と花苗交換システム	ごみ減量・健康な景観づくり				2,050	生ごみ処理量の減量促進のため、生ごみ処理機器の購入補助を継続する。また、家庭から排出される生ごみの減量化のため、電動生ごみ機で乾燥させた生ごみをポイント制により花苗と交換できる取り組みを構築する。
6 事業系一般廃棄物の削減と資源化の推進	ごみ減量・健康な景観づくり				200	事業所から排出されるごみのうち「紙ごみ」の資源化を促進するための取り組みをすすめる。事業者向けのガイドブックを作成し、分別についてのPRをするとともに、環境保全への協力を啓発する。
7 ごみ減量による循環型社会形成事業	ごみ減量・雇用の創出				2,756	【緊急雇用創出事業】 延べ4名 資源回収棟の管理と、各ごみステーションの一般廃棄物の分別指導を行ない、ごみの減量とリサイクルを推進する。
8 小学校校庭の芝生化実証事業	環境・健康な地域コミュニティ				2,058	ヒートアイランドの緩和や子どもたちへの環境教育効果、地域コミュニティの形成に有効とされる校庭の芝生化に、田井小学校の校庭の一部をつかい取り組む。芝生の管理を地元住民の参加で行ない、児童だけでなく広く市民の環境意識の向上と、地域コミュニティの形成につなげる。(当該学区は、北谷南部地区として22年3月に地域コミュニティが設立される)
9 環境保全推進事業	環境・雇用の創出				5,193	【緊急雇用創出事業】 延べ12名 ごみの不法投棄の防止啓発と回収に取り組むもの。景観美化や環境汚染の防止を図る。
10 パークアンドサイクル事業	環境・健康の増進				1,100	地球環境によりやさしい、自転車利用をすすめるため、見附駅と市内公共施設、計4箇所のステーションを設け、放置自転車をリサイクルしたレンタサイクルを設置する(30台)。市内の観光や買い物、臨時的な通学・通勤などでの利活用を想定している。
11 高齢者免許返納事業	環境・健康の増進				530	運転に不安を持ち始める高齢者(65歳以上)の運転免許証の返納を促進し、交通安全の確保を図る。助成内容は自主返納者に対しバス又はタクシー利用券(一万円相当)を渡す。
12 緑の回廊バス運行事業	環境・健康の増進				800	通称「コリドーバス」。毎週日曜日、散策が楽しめる市内の「公園」を結ぶ巡回バスを運行する。巡回ルートは、今町子育て支援センター、みつけイングリッシュガーデン、ネーブルみつけ、市民の森、大平森林公園の5箇所。
13 かわまちづくり計画への取り組み	環境・健康な地域づくり				5,710	見附市を流れる刈谷田川を、川が持つ有意性と危険性を再認識しつつ、もう一度暮らしの中に取り組みもうという新たな試み。「かわ」と「まち」それぞれがもつ独自性(自然、歴史、文化、遊、体験など)を活かしながら、水辺を楽しむ取り組みや水防教室、交流を行なう。
14 堤防の緑化事業	環境・健康な地域コミュニティ				901	快適な景観を創り、ひとが歩く環境を整備するため、道路改良工事後の堤防(本明町地内)を、県と市、地元市民の連携により緑化を図るもの。
15 快適空間づくり事業	環境・健康な地域コミュニティ				3,500	快適な景観を創るため、公共用地を、市民や団体が行政と連携しながら協働管理者として、自発的な緑化・美化・清掃などの作業を行なう(アダプト制)。市は、それぞれの管理に必要な資材等の支援を行なう。
16 防犯灯整備事業	環境・健康の増進				6,000	夜も安心して歩ける環境づくりのため防犯灯の整備を行なう。地域ボランティア制度による点検を行なう。
17 がん対策事業	健康の増進				55,731	特に、女性特有がんの無料健診を継続(21年度補正事業として実施。国の補助あり)する一方、受診機会の拡大のため、車健診を引き続き行なう。
18 子ども医療費の助成事業	健康の増進				85,000	子育てして支援対策として子ども医療費の助成を拡大する。 「通院」医療助成対象を、多子(3人以上)世帯について4月1日から小学6年生まで拡大する。 現在は、多子世帯 = 小学3年生まで。多子世帯以外 = 就学前まで。 「入院」は小学6年生まで全員が対象。
19 健康の駅事業	健康の増進				3,885	市立病院のほか、市民が多く集う交流の場で健康相談や簡易測定などを通じた健康維持の意識啓発に取り組む。また、健康情報が入手できる機会として、市民の健康増進の拠点となることを目指す。
20 健康運動事業(事業参加の継続の取組)	健康の増進と健康な地域づくり				53,460	個人運動プログラムの実践を通じた市民の健康増進を図る。 22年度の新たな取り組みとして、ウェルネスポイントによるインセンティブの付与を拡充し、特に70歳以上に対して拡充を行なう。よい成績があがっている市民だけでなく、す長く運動を継続する市民を支える。